
桜吹雪 ~サクラと小狼~

琥珀

タテ書き小説ネット Byヒナプロジェクト

<http://pdfnovels.net/>

注意事項

このPDFファイルは「小説家になろう」で掲載中の小説を「タテ書き小説ネット」のシステムが自動的にPDF化させたものです。この小説の著作権は小説の作者にあります。そのため、作者または「小説家になろう」および「タテ書き小説ネット」を運営するヒナプロジェクトに無断でこのPDFファイル及び小説を、引用の範囲を超える形で転載、改変、再配布、販売することを一切禁止致します。小説の紹介や個人用途での印刷および保存はご自由にどうぞ。

【小説タイトル】

桜吹雪 ～サクラと小狼～

【NNコード】

N9542M

【作者名】

琥珀

【あらすじ】

時は桜都国。

サクラと小狼はファイに言われて一緒に散歩に。

その途中で

「小狼君。」

さくらは小狼に声をかける。

すると、小狼は

「何ですか？姫」

と、笑顔で返してくれる。

その笑顔を見ると、さくらは胸が暖かくなる。

何だか嬉しくて、懐かしい。

そんな風に感じるのだ。

「あのね、ファイさんが、『この頃ゆっくりしてないから、小狼君とお散歩してきなよ』

って言つてくれたの。だから、お散歩に行かない？」

「はい。今日は天氣も良いですから、きっと気持ち良いです。」
小狼がそう答えると、さくらの顔がパアッと明るくなつて、花が咲いたような笑顔になつた。

小狼はその笑顔を見て、すく嬉しくなつた。

「そうだね！行こう、小狼君！」

「はい！さくら姫」

二人はファイ達に「お散歩に行つて来ます。」と言つて、散歩に出た。

「微笑ましいねえ

「うふふ」二人は、ラブラブなのつー

「…フン」

「あれ？もしかして黒ぽっぽ、一人が羨ましいの～？」

「んなわけねえだろ！」

「アーティストの仕事は、何者か？」

「するかつー！」

「気持ち良い～」

せくらは風を受けながらそう呟つた。

うのよと優しい風は、心地良い。

「小狼君も気持ち良い？」

「あくべで隠してます、疲れも取れますね」

ニシキ 本當にそなへ

やくらと小狼は並んで歩く。

ホカホカして、本当に気持ちが良くて……。

てもそれたにしやなし

璘に、あなたがいるから。

それだけで、心が暖かくなる。

あなたといるだけで楽しい。
あなたといるだけで暖かい。
あなたが笑うととても嬉しい。

船といふ比ひ憂つてばれる。

君といふだけで笑顔になれる。

君が笑うととても嬉しい。

ずっと、一緒にいたい

「姫、桜です。」

「わあっ！本当だあっ！…きれい…」

「桜…。姫と同じ名前ですね。」

「うん！…わたし、桜つて、桜都国に来るまで見た事無かつたけど、

桜つて、本当に素敵…。」

わたしも、桜みたいな素敵な人になりたいな

「姫なら、大丈夫です。」

「ありがとう」

二人はふわりと笑う。

「桜…。この桜を、さくら姫と見れて良かつたです。// /

// / / /…わたしも、小狼君と見れて良かつた！」

ザア…ツ

「桜吹雪…」

「…きれいですね」

「…うん。すごくきれい…。小狼君！」

「はい？」

「ファイさん達に、お花買って行かない？

わたし達だけなんて、悪いもの」

「はい。そうですね！」

「行こ…う…」

どうか、この幸せな気持ちを、お伝えできますように

（後書き）

サクラと小狼のほのぼので、でも想いの強い場面…
だと思ってください。

この一人は口にはしないものの、強く惹かれあつている…
みたいな（笑）

そして、仲間をとても大切にしている。
つてかんじで。

感想あつたらお願ひします。

PDF小説ネット発足にあたって

PDF小説ネット（現、タテ書き小説ネット）は2007年、ルビ対応の縦書き小説をインターネット上で配布するという目的の基、小説家になろうの子サイトとして誕生しました。ケータイ小説が流行し、最近では横書きの書籍も誕生しており、既存書籍の電子出版など一部を除きインターネット関連＝横書きという考えが定着しようとっています。そんな中、誰もが簡単にPDF形式の小説を作成、公開できるようにしたのがこのPDF小説ネットです。インターネット発の縦書き小説を思う存分、堪能してください。

この小説の詳細については以下のURLをご覧ください。
<http://ncode.syosetu.com/n9542m/>

桜吹雪～サクラと小狼～

2010年10月28日00時38分発行